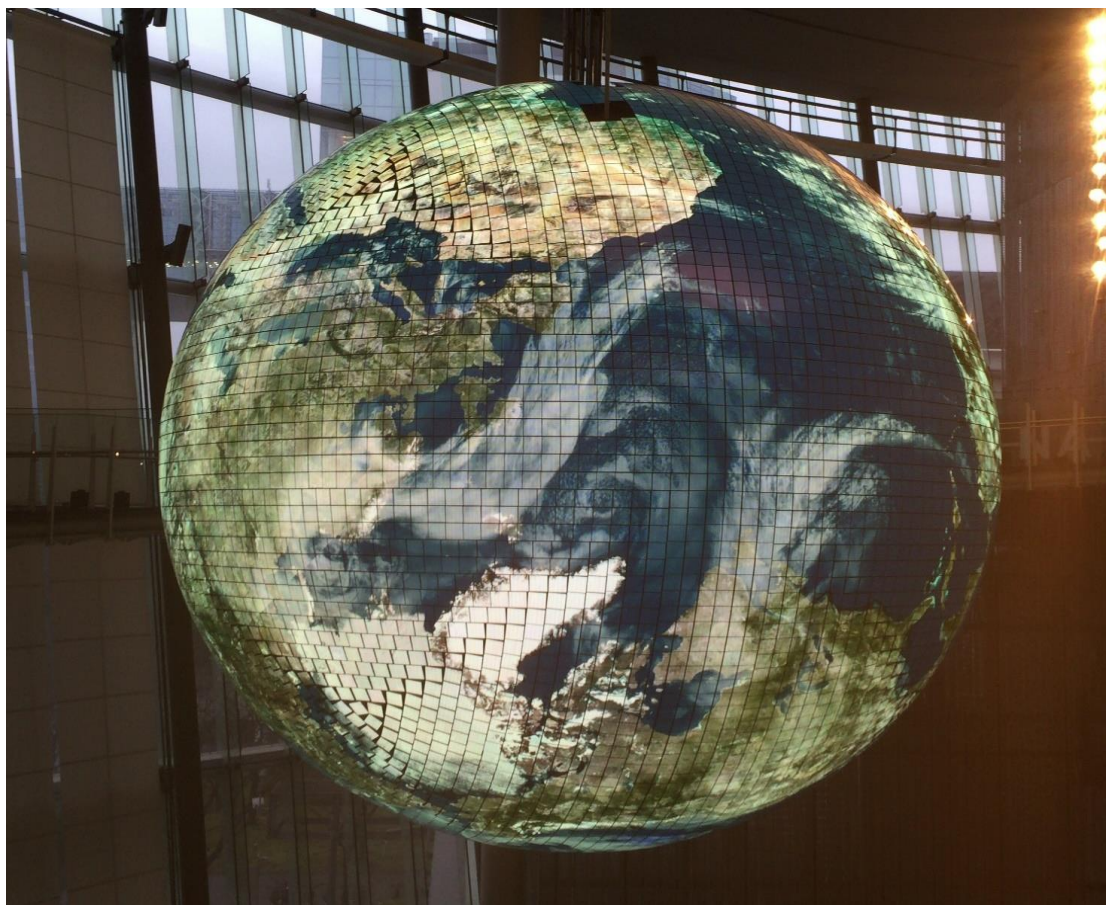


# 大人も楽しめる「日本科学未来館」へ



春休みの平日、珍しく時間ができたので、お台場にある「日本科学未来館」へ行ってきました。

本当だったら、花見へ出掛けたかったのですが、外は雨。子供達と何処に行こうか考えた結果、悪天候でも楽しめるこちらの場所に決定。以前にも訪れた事がありますが、数年前だった為、記憶が薄れ気味。また、子供達もその時より少し成長し、より楽しめると思いかいました。

到着すると、エントランスの隣には未来館のシンボルである大きな地球儀が！寝転びながら地球を眺められるソファやラグがひいてあり、なんとも言えない落ちつく空間になっています。

実際に子供はもちろん、大人のカップルものんびりと地球儀を眺めながらくつろいでいました。

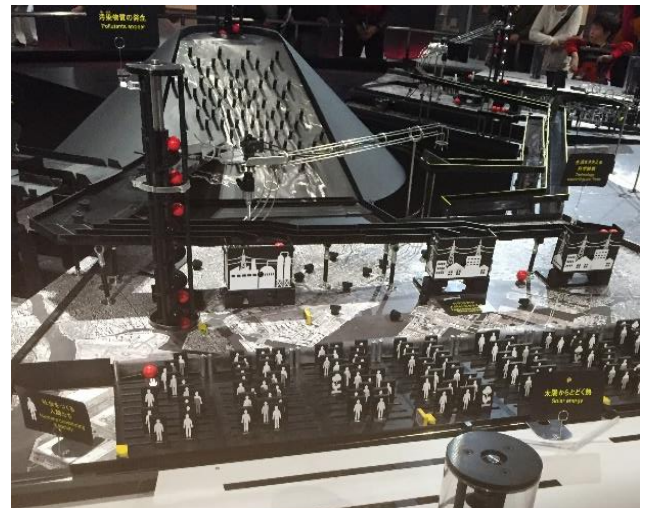
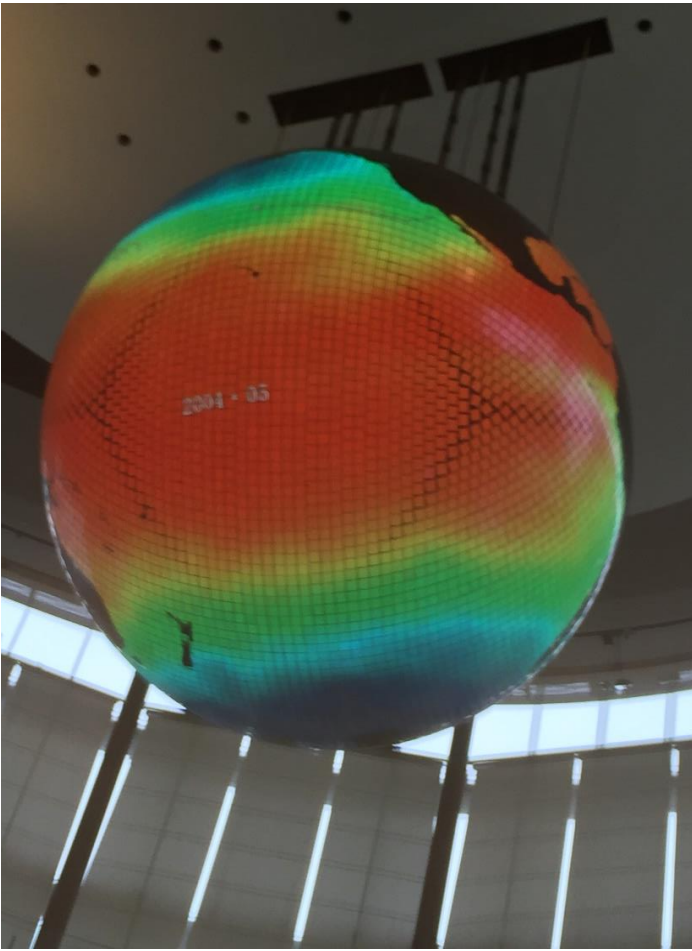


この地球儀では一時間に一回、「GEO・COSMOS」という催しが行われます。地球の緑地は今のぐらいなのか、絶命の危機にある動物たちはどれぐらいなのかなど、地球で起きている現実を解説してくれます。

中でも私が一番驚いたことは、世界では緑地が意外と少ないこと。アフリカ大陸や南アメリカ大陸など大きな大陸の真ん中は真っ白です。ですが、日本をみると、日本列島はほとんど緑色！私が住んでいる国は世界有数の緑豊かな土地なんだという事を知りました。

自然豊かで、海に囲まれた島、日本。普段なかなか感じることはありませんでしたが、なんて素敵な場所ですらしているんだろ！と再確認することができました。それと同時に「この自然を守っていかなくては」という思いも溢れてきたのです。

と、このシンボルゾーンで長居してしまいましたが、メインの展示スペースへ。常設展は2階の「未来をつくる」と5階の「世界をさぐる」というゾーンがあります。



展示スペースへ入ると、以前来た時と随分変わっており、目新しい展示が沢山！

どの展示も工夫が凝らされており、子供から大人まで楽しめるようになっていきます。もちろん、楽しいだけでなく、色々な事が学べる内容。「未来へどう地球を受け継いでいくのか」という事が大きなテーマとして学ぶことができました。

それだけでなく、興味深かったのが錯覚のブース。動いて見える絵図や鏡に映すと全く違う形に見える模型など錯覚って本当不思議。今見えている物が全てではないのかも？なんて考えてしまいました。

その他にも子供が遊べるコーナーや宇宙ステーションなど盛り沢山。子供だけでなく、私も色々な事を考えながら楽しめた平日のひと時でした。



上：5階にある地球環境とサバイバーについての展示

左：5階にあるカフェ。未来館ならではのメニューがあり、ホッとできる空間。

【日本科学未来館】

〒135-0064 東京都江東区青海 2-3-6

TEL:03-3570-9151 大人 620円 子供 210円